

# 柿岡城について調べよう！

～目次～

- 1 柿岡城の今も残るもの
- 2 柿岡城の歴史
- 3 柿岡城のお殿様
- 4 手這坂の戦いについて
- 5 柿岡城にまつわる城について



## 柿岡城の今も残るもの

柿岡城がなくなってから  
約400年が経ちます  
今も残っている物を  
探しましょう。



# 今も残る土地について

柿岡小学校の周辺には、土塁、堀、諏訪神社などが今も残っている。

柿岡城の土塁



# 土塁、堀、諏訪神社の写真

土塁 ↓



堀 ↓



諏訪神社 ↓



# 今も残る神社について

柿岡小学校の東側にある諏訪神社は、柿岡城の見張り台だったかもしれないといわれている神社です。諏訪神社の御祭神は建御名方命（たけみなかたのみこと）という神様です。

丸の内inari = お城の中 と言う意味もあります。



## クイズ！

①柿岡城がなくなって何年たったでしょう？

①約200年

②約400年

③約600年

答え①

この答えは・・・②約400年です。

## クイズ！

②丸の内いなりの丸の内 はどのような意味  
でしょうか？

- ①家の中    ②神社の中    ③お城の中



答え②

この答えは・・・③お城の中です。

## クイズ！

③ 諏訪神社は昔、柿岡城のなんだった？

- ① 武器庫    ② 見張り台    ③ 休み所

答え③

この答えは・・・②見張り台です。

## クイズ！

④ 舘(館)の意味は何でしょう

- ① 刀    ② お城    ③ 小屋

答え④

この答えは・・・②お城です。

## まとめ・感想

- ・今でも柿岡小学校の周辺に土塁や、堀、諏訪神社などの土地が、今でも残っていたのでビックリしました！
- ・今も残っているものがこんなに残っているなんて思ってもいなかったです。

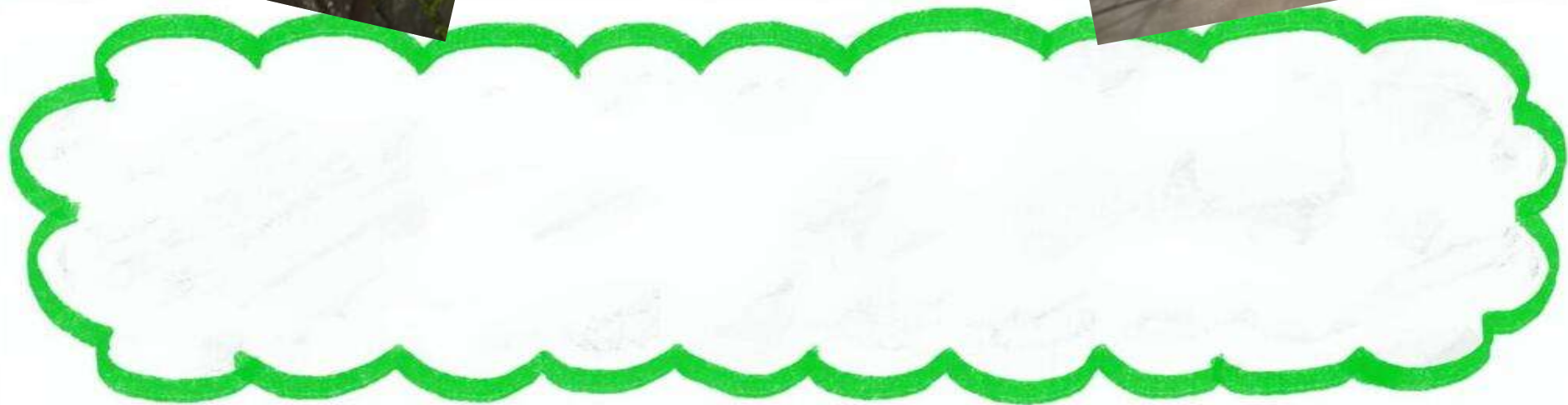
・今も残っているもので土地、神社のことを調べました。  
思っていた以上にあったのでびっくりしました。

・今も残る神社についてたくさん知れて嬉しかったです。



# 歴史チーム

---



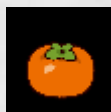
# 柿岡城はなぜできたか

・ 最初は、東・北の敵から八郷を守るために作られた。

佐竹氏に奪ってからは逆に小田氏を攻めるために使われた。小田氏が八郷を追い出されてしまうと、反対に小田氏を攻める最前線になる。







# 「柿岡城」いつ頃たてられた？

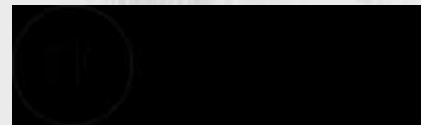


柿岡城は、1192年にたてられたと言われています。

## 「柿岡城」いつまであった？



江戸時代、今から400  
年位前に「お城」から  
「陣屋」（市役所）へ  
明治時代、今から120  
年位前には柿岡小学校  
になる



# 柿岡城を建てた人は？

昭和四十七年4月19日、柿岡城址が石岡市の史跡に指定された。源頼朝が鎌倉幕府を開いた頃、常陸国守護職に補せられた八田和家が、その子八田時家をここに置いたと伝われ、代々柿岡氏を名乗り、南3kmのある片野城と共にこの地方を支配した。



## 柿岡城が関わったこと

手這坂の戦いは柿岡城に関係していると言われている。手這坂の戦いは、永禄12年（1569年）か天正元（1573年）に始まったと言われている



# クイズ

①八郷を追い出されたのは誰でしょう。

1. 柿岡氏 2. 松田氏 3. 小田氏

②柿岡城は千百何年にたてられたでしょうか。

1. 1195 2. 1192 3. 1144

③柿岡城を作ったのは誰でしょう。

1. 八田時家 2. 茨城県時 3. 梶原三郎



# クイズの答え

- ① 3.の小田氏    ② 2.の1192年    ③ 1.の八田時家

これでクイズは終わりにします。

# 振り返り！

- 柿岡城は、八郷を守るために作られたことが分かりました。
- 柿岡城のことをたくさん知れて良かったです。
- 普段通っている学校が、昔はすごいお城だったということがなんだか不思議に思いました。
- 柿岡城の歴史についてグループのみんなで協力してまとめることができて良かったです。
- 柿岡城を建てた人が分かりました。
- 柿岡城は色々な歴史があることが分かりました。
- 柿岡城に関わったことが分かりました。
- 柿岡城はすごい城だということが分かりました。



ありがとう  
ございました。

終わりです！

# 殿様、人物





かじわらまさかげ

# 梶原政景

梶原政景とは？

梶原政景が関わった戦い手這坂の戦い(永縁12(1569)年天正元(1573年)

小幡の十三塚・手這坂の戦いに関係があるのではないかとされている

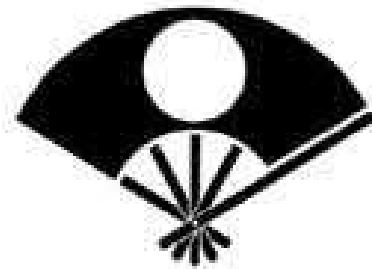
小田氏を八郷から追い出した人

片野城のお殿様・太田資正の子ども





# 長倉義興



- 有名なお殿様③長倉義興

善慶寺や八幡神社を柿岡に持ってきた人



# 立花直次

・立花直次とは？  
安土桃山時代の武将

、大名、江戸時代前期の旗本。高橋鎮種の次男で初めは高橋姓を名乗った。筑後柳河藩主立花宗茂の実弟。幼名は、千若丸。



# 真壁房幹

安土桃山時代前期の武将。

永禄12年生まれ。よしのぶの臣。真壁氏本の、養子となり常（茨城）真壁城主になった。慶長7年に佐竹氏の秋田転封にともない角館にうつった。慶長17年死去。44歳。通称善九郎右偉門佐。

この人の息子



# 稲葉正勝

## 稲葉正勝の生涯

寛永9年(1632年)には、肥後国熊本藩主加藤忠広の改易に際して熊本城接收の福使を務めている。

しかし幕府での激務が堪えたのか、寛永10年の夏頃から吐血するなどが続き寛永11年で死去。





# 八田時家とは？

平安時代末期から鎌倉時代前期の武士鎌倉幕府の十三人の合議制の一員 小田の始祖であり小田城の築城者です。

死因は病気や自然死ではないかと言われています



©はじめての三國志



# 振り返り

6人の柿岡城のお殿様のことをよくし  
れて、色々な歴史もしれて良かったで  
す。また、柿岡のこともしれてよかつ  
たです。

# 手這坂の戦い



手這坂は、小幡にあります。



手這坂の写真



柿岡城のことが書かれている資料

# 誰の戦い？

1569年(永禄12年)に「小田氏治」(おだうじはる)と戦った「手這坂の戦い」では、鉄砲を使用して佐竹氏を勝利に導いています。

こうした柔軟な戦略や軍略も真壁氏幹(まかべひさもと)の言葉によれば、当たり前のことだったそうです。



# 茨城県のお城、小田城

小田城は茨城県つくば市にあった日本のお城です。国の史跡に指定されています。





## ＜手這坂の歴史＞

小田氏と佐竹連合軍の戦いで、その年次および実態に諸説あり。実際の戦場がどこであったか確定してない。

# 十三塚のいわれ

始まり

昔のことです。筑波山の中ほどに寂しい村に「ごんべえ」という人がたった一人が住んでいました。

動物が大好きなごんべえさんは一人暮らしで寂しかったせいか、一匹の猫をたいそう可愛がってやりました。ごんべえさんの家は大きな草屋根で屋根裏は、薄暗い物置になっていてめったに上がったことがありませんでした！！



いま じゅうさんごう  
今の十三塚



ある日、急に探しものを、思い出して物置に上がろうと  
思いました。

いきなり猫が出ていて、ごんべえさんの足に絡みつきました。

「おい、なんだよ、おめえ」

猫は、ごんべえさんが上がろうとするたびに  
足に絡みついてきました。

「どうも様子がおかしいな・・・。」

「まあ、いいか・・・。今日は物置さ行くのは  
やめっぺ。」



このときは、それほど気にもかけずにいましたが、猫は、どこかに出かけるたびに、ごんべえさんのあとについてきました。

「はて・・・、こうたにしつこく、おらのあとさあ、くっついてくっどこみっと、ただ事ではねえな・・・。」「心配事か、話してえことでもあんだっぺ。よし、聞いてみっぺか。」そう思って猫を呼んで聞いてみると、「この家の物置には、それは大きなネズミがいて、ごんべえさんを食べようとしています。それで私はごんべえさんから離れられないのです。」と、答えました。

「ごんべえさん、私だけでは、この大ネズミをやっつけることができません・・・。でも、ふもとの村にはわたしの仲間が11ぴきいます。みんなに頼んで、ネズミを退治してみせます。」猫は自信ありそうに言いました



2,3日すると、ネコは11ぴきのなかまをつれてやってきました。ごんべえさんは、たいそうよろこんで、とっておきの米でせきはんを炊いてごちそうしました。それに、ネコたちの大好きなかつおぶしもいっぱいふるまいました。



ごちそうを食べ終わると、猫達はいつせいに物置にかけ上がりま  
した。ごんべえが耳をすましていると、「ギャー、ギャゴーツ」  
「チ、チューツ、キツ、キューツ...。」「ガウツ、ギャオーツ。」  
物が倒れる音と、猫と大ネズミの声が入りまじって、物置は大変  
な騒ぎになりました。1時間ほどたった頃、物置の騒ぎが嘘みたい  
に静かになりました。恐る恐る物置に上がってみると、大ネズミ  
も猫達も、みんな血だらけになって死んでいました。「こりゃひ  
でえ...。こんな姿になっちまって。なんだいだぶなんまいだぶ。」



ごんべえは、目に涙を浮かべて思わず手を合わせました。

「もう、死んでしまっっては、敵も見方もねえ。いくら動物でも、命は尊いもんだ。そんじゃネズミや猫達の墓をたててやッペ。」



ごんべえと村の人達は、1匹ずつ、山寺のわきに、大ネズミと猫達の墓をたてたと言います。この13の墓がつくられたことから、いつの間にかこの墓を「十三塚」とよぶようになりました。



今も残る山寺のあと



終わり

# まとめ



小田氏は世界最弱の侍で、手這坂はおばた市にある事がわかりました。小田氏はつくばを収めていた武将です。

手這坂は十三塚のいわれに関わっていて、小田氏は手這坂の戦いに関係がありました。昔に権兵衛さんという人がいました。

クイズ

か？

- A 林
- B 柿岡
- C 小幡



A 小幡(おぼた)

Q2 茨城県つくば市にあった  
お城は何でしょう？

A 片野城

B 柿岡城

C 小田城



(C) Jokaku-horoki

A 小田城(おだじょう)

Q3 「十三塚のいわれ」で出てきた  
男の名前は、何？

A さぶろう

B たけし

C ごんべえ

A ごんべえ



Q4 小田城は国の何に指定されていた  
でしょう？

- A ギネス世界記録
- B 史跡
- C 世界最強



A 史跡（しせき）

# 出典

教科書 じゅんこもん ウィキペディア

150年前まで「僕たち」は殺し合っていた

いざ城ぶら! ヘソ天 早食い 日本語NET

無料イラスト 筑波山地域ジオパーク公式

今日はなんの日? 徒全日記

# 柿岡城にまつわる城



# 八田の子供

八田時家は10人の子どもがおり、  
八田太郎・宍戸次郎・伊志羅三郎  
・茂木四郎・真家五郎・上曾  
六女・小幡七郎・筑波八郎・豊田九  
女・柿岡十郎がいます。なお、  
「郎」は男、「女」は女の人を表し  
ています。



# 柿岡城と八田の関係

八田知家は八郷とその周辺に土地をもらいました。土地を一人で全部見て回るのはとても大変なので、遠くの村には自分の子供や部下にかわりに住んでもらって村の様子をチェックしてもらおうようになった。

また、八田知家は「**武士**」で、時には周りと戦いになることがある。戦いのときに、本拠地の「**小田城**」を守るために、周りにたくさんの壁を作って置く必要があった。

柿岡城は、筑波山の向こう側の小田城に住んでいるお殿様が作った柿岡出張所のように、戦いになった時には小田城まで行かせない壁の役割を持っていた。



## ～お城の役割について～

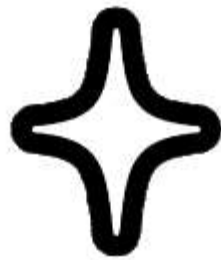
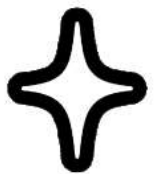
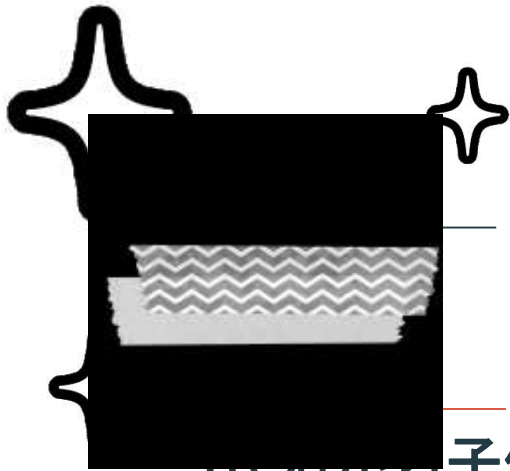
柿岡城の兄弟にあたるお城は八郷地区の各地にあり、例えば上曽城や小幡の堀ノ内館などがある。



柿岡城の子供あたる城、つまり柿岡城を守るために作られた城があります。上曽城が戦いに巻き込まれたときの備えに猿壁城。堀ノ内館を守るために吉生砦がありセットで使われていた！







氏治から子供の政治にお殿様が変わる際、それを認められない政治の兄弟は小田城を攻撃します。このとき、小田氏が逃げた場所が善光寺でした。小田氏にとって周りが柿岡城なども整備されていたので逃げ込めば、**安全安心**な領地だったのです。

八田という名字は茨城県に移り住んだ時に最初の本拠地とした、今のつくば八田地区から来ています。

お城の見た目は、大阪城のような城ではなく、お寺のようなお城だったと言われています。



## 第一問！

八田さんの子供は、何人いるでしょうか！！

1、3人

2、10人

3、16人

答えは...

10人

## 第二問

上曽城が戦いに巻き込まれたときの備えとして作られた城は？



??????????

さるかべじょう

答え

猿壁城

??????????

### 第三問

八田さんの子供の中で、一番年下なのは誰でしょう！

1 真家 五郎

2 小幡 七郎

3 柿岡十郎

答えは...

3 の柿岡十郎！！

## ～まとめ～

- ・ 八田さんには色々ななかかわりがある。
- ・ 八田さんの子供は十人おり、全員ではないがそれぞれ城がある！！
- ・ 小田城を守るために八郷に城を建てた。
- ・ 小田氏にとって善光寺は安全地帯だった。
- ・ 柿岡城を守るために子城が作られた。

ありがとうございました